

家具や書庫等の転倒防止対策

チェック欄

■ タンス・棚・書庫

- ① 十分な強度がある柱や壁に**L字金具**などで固定します。**支え棒**を使用する場合は壁側の位置に設置し、**免震ゴム**を家具手前側に入るとよいでしょう。
- ② 上段と下段に分かれたキャビネットなどは、つなぎ目を金具で固定します。
- ③ 食器棚や本棚などの扉に**止め金具**を付けるなど収容物の落下や散乱を防ぎましょう。ガラス面には**飛散防止フィルム**を貼ると安全です。

■ テレビ

家具の上などには置かず、できるだけ低い位置に置いて固定しましょう。

■ 額縁

チェーンや**金具**でしっかりと固定します。ガラス面には**飛散防止フィルム**を貼ると安全です。

■ 照明器具

つり下げ式の照明器具については、**チェーン**と**金具**で数か所固定します。また、蛍光灯は、蛍光管の両端を**耐熱性のテープ**で止めておきます。

■ 冷蔵庫

粘着テープを使用した、転倒防止用の**専用ベルト**が市販されています。また、チェーン等で固定できるよう、上側にフックがついている場合があります。

■ 暖房機器

対震自動消火装置付きの暖房機器を使用し、周囲に燃えやすいものを置かないようにしましょう。

■ 玄関・ブロック塀

玄関や縁側など、外への避難路となるところは、家具の転倒などでふさがれないよう、配置を工夫します。ブロック塀のあるご家庭は、傾きやひび割れ、破損がないか点検しましょう。

■ ピアノ

本体にナイロンテープなどを巻き付け、太めの柱に取り付けた金具に連結し、しっかりと固定します。脚には専用の**すべり止め器具**を付けましょう。

■ 窓

ガラス面に**飛散防止フィルム**を貼りましょう。

◎ **一度、ご家庭や事業所での家具や書庫等の転倒防止対策をチェックしてみましょう！**

※建物の耐震性についてもチェックしましょう！

(昭和56年5月31日以前に着工された木造住宅の無料耐震診断を実施しています。詳しくはお住まいの市町村にお問い合わせください。)